

師走に入りました。学期末の学習のまとめや活動の振り返りなど、忙しい毎日をお過ごしのことと思います。ESDでは、「新たな価値観や行動を生み出し、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動」を大切にします。2学期の活動を振り返り、活動の課題や成果を明確にし、3学期も充実した活動となるよう、さらに「ひと・もの・こと」との関わりやつながりを深めながら、実践を積み重ねてください。

「大牟田市ユネスコスクール子どもサミット」のお知らせ

本年度の「大牟田市ユネスコスクール子どもサミット」は、他県からの参加も含め7校による実践発表が行われます。是非、この機会を通して、学校間の交流を深めていくとともに、次年度に向けてのESDのさらなる充実を目指してほしいと思います。多くの先生方の参加をお願い致します。

日時 平成27年1月10日(土) 10:00~12:00

場所 大牟田市文化会館(小ホール)

<本年度の実践発表校>

羽山台小学校、倉永小学校、天領小学校、島根県大田市立大森小学校
船津中学校、甘木中学校、宮崎県綾町立綾中学校

以上の学校から発表があります。

発表校以外の小中学校の学校は、ESDの取組をスライドショーで紹介し
ます。発表校以外の学校でまだスライドショーのデータを提出されていない学校
は、以下のフォルダーに12月22日(金)までに提出をお願い致します。

全校共有→小中特合同→☆ユネスコスクール関係→★ユネスコスクール
子どもサミット関係→26年度発表校以外スライドショー

「ユネスコスクールESDアシストプロジェクト」助成金について

本年度も各学校に「ユネスコスクールESDアシストプロジェクト」助成金募
集要項が送られてきたと思います。ESD推進活動を支援するために、公益社
団法人日本ユネスコ協会連盟は、株式会社三菱東京UFJ銀行の協力のもと
「ESDアシストプロジェクト」によりユネスコスクールへの活動助成を行って
います。これまで申請されていない学校や次年度も申請を予定されている学校
は、早めに申請を行ってください。

【助成金の対象】 国内のユネスコスクール加盟校

【助成金】 1校あたり10万円を上限とする

【申請書受付期間】 2014年12月1日(土)~2015年1月16日(金)



大牟田市立米生中学校の実践

「地域と共に生きる」学習を通して

米生中学校は、「地域と共に生きる」をテーマに福祉学習に取り組んでいま
す。2学期は、1年生が特別支援学校とのクリスマス交流会、3年生は独居高
齢者宅訪問で地域の多くの方々と交流を深めました。さらに自分たちができ
ることは何かを考え、登校時の「ゴミ拾い作戦」に取り組みました。今後も『誰
もが住みよい街』づくりをめざして、私たちにできることを積極的に取り組んで
行きます。また、米生中学校
図書室には「ESDを学ぶための
推薦図書コーナー」があります。
ESDを理解し、学習を深めてい
くために多くの生徒たちが利用
しています。



大牟田市立銀水小学校の実践

「共に生きよう」の学習を通して

銀水小学校では、身近な自然・環境、地域のひと・もの・ことなどとの関わり
を通して、友達・家族・地域の方々などを大切にする子どもを育成するねらい
を持って、心身ともに健康な子どもをめざしています。5年生では「共に生き
る」というテーマで、お年寄りについて調べたり、疑似体験学習を行ったりして
います。また、地域の福祉施設である「久福木サン荘」を訪問し、施設の見学
や直接お年寄りにインタビューを行う活動を通して、そこで暮らすお年寄りの
生活環境を調べています。また、調べて分かったことを生かしながら、お年寄
りとの楽しい交流会の計画を立てて
実施する活動を通して、お年寄りとの関わり
方について自分の生活と関連付けて考え、
これからのお年寄りとの接し方について自分
なりにできることを見いだしていくようにして
います。3学期は、調べたことを校内の掲示
板に掲示したり、4年生に向けて発信する学
習に取り組んでいきます。

